

## &lt;全体分析&gt;

試験時間 75 分

## 解答形式

記述, 選択, 計算, 論述

## 分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・変化なし・やや増加・増加)難易 (易化・やや易化・変化なし・やや難化・難化)

## 出題の特徴や昨年との変更点

例年通り, 有効数字の指定がない間がある(〔Ⅱ〕問4, 問6(2))

## その他トピックス

アルコールとエーテルの酸の強さを比較している(〔Ⅲ〕問3)

## &lt;大問分析&gt;

番号	出題形式	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
〔Ⅰ〕	記述 選択 計算	イオン化傾向 金属の反応と性質 電離平衡 溶解度積	化学	金属(Al, Zn, Cu, Ag)の反応と性質から金属の推定, 酸性溶液中では ZnS が沈殿しない理由を溶解度積から考察している内容である。	標準
〔Ⅱ〕	選択 記述 論述 計算	熱化学方程式 電池 電気分解 ルシャトリエの原理	化学	地球温暖化とエネルギーについて, 熱化学の計算, 燃料電池, 電気分解など多角的に問うている内容である。	標準
〔Ⅲ〕	記述 選択	芳香族化合物 銀鏡反応 酸の強さ 合成高分子化合物 反応様式	化学	分子式 $C_7H_8O$ の構造決定を中心に, 酸の強さの順, 非対称エーテルの製法, エタノールからポリ塩化ビニルの製法や重合様式などを問うている。	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

## &lt;学習対策&gt;

1. 理論・無機・有機をまんべんなく学習しておくこと。
2. 基礎的な事項を十分整理しておくこと。
3. 論述問題も出題されるので、平素から書く練習をしておくこと。
4. 問題演習を十分に行っておくこと。